



平成 27 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社バンダイナムコホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 田 口 三 昭
 (コード番号 7832 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 浅 古 有 寿
 (T E L : 0 3 - 5 7 8 3 - 5 5 0 0)

第2四半期累計期間の連結業績予想数値修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 8 日に公表いたしました、平成 28 年 3 月期 第2四半期累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の連結業績予想数値を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	245,000	20,000	20,500	13,500	61.45
今回予想 (B)	255,000	25,000	25,500	17,000	77.39
増減額 (B-A)	10,000	5,000	5,000	3,500	—
増減率 (%)	4.1	25.0	24.4	25.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	259,333	31,875	33,389	21,272	96.83

2.修正の理由

当第1四半期累計期間につきましては、ネットワークエンターテインメント事業において、前会計年度に発売した「DRAGONBALL XENOVERSE(ドラゴンボール ゼノバース)」のリピーター販売など海外の家庭用ゲームソフトの販売が好調に推移したほか、国内外におけるスマートフォン向けゲームアプリケーションやPCオンラインゲームなどのネットワークコンテンツが業績に貢献しました。また、国内およびアジアの玩具ホビー事業において「機動戦士ガンダム」などの定番IP(Intellectual Property:キャラクターなどの知的財産)や「妖怪ウォッチ」などの商品が好調に推移しました。このほか、映像音楽プロデュース事業では映像コンテンツと音楽コンテンツやライブイベントとの連動展開を行っているIP「ラブライブ！」の商品・サービスが好調に推移しました。

第1四半期累計期間の実績ならびに各事業の直近の事業動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表しました第2四半期累計期間の予想数値を上記のとおり修正いたします。

なお、通期の連結業績予想数値につきましては、第3四半期連結会計期間以降に大型商戦である年末年始商戦を控えていること、さらには変化が激しい市場環境が継続していることを踏まえ、修正はいたしません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上